

【報道関係者各位】

2025 年 12 月 16 日 特定非営利活動法人 akta

【NPO 法人 akta 主導】HIV 検査をもっと身近に。

スギ薬局新宿御苑店と中村キース・ヘリング美術館に「HIV 郵送検査キット自動販売機」を設置  
 ～コミュニティの力で検査機会を拡充し、HIV/エイズの流行終結を目指す～

HIV/エイズをはじめとしたセクシュアルヘルスの情報センター「community center akta」を運営する特定非営利活動法人 akta（理事長：岩橋 恒太）は、HIV の郵送検査キットが購入できる自動販売機型什器「HIVcheck.jp デジタルディスペンサー」を、2025 年 12 月 16 日（火）から株式会社スギ薬局新宿御苑店および山梨の中村キース・ヘリング美術館に設置します。本プロジェクトは、NPO 法人 akta が主導し、株式会社スギ薬局、中村キース・ヘリング美術館、検査キットの製造と検査実務を行う H.U. POCKET 株式会社、自動販売機を製造するものづくり製作所株式会社との多角的な協働により実現しました。コミュニティの視点を取り入れた検査アクセスの拡充により、HIV の早期診断・治療そして流行終結を目指しています。



#### ■実施背景 依然として高い「いきなりエイズ」の割合

国連合同エイズ計画（UNAIDS）は、2030 年までの HIV 流行終結に向けた目標「95-95-95」を掲げていますが、日本における診断率は 89%（2022 年時点）にとどまり、未達の状況にあります。<sup>※1</sup>  
 2024 年の日本国内新規 HIV 感染者報告数は 662 件と増加傾向にあり、さらに深刻なのは、診断時にエイズを発症している「いきなりエイズ」の割合が 3 割を超え、332 件と増加傾向<sup>※2</sup>にある点です。これは、「検査へのハードル」が依然として存在し、診断遅れが生じていることを示唆しています。（※95-95-95：HIV 陽性者の 95%が診断され、その 95%が治療を受け、その 95%がウイルス抑制されること）

## ■本プロジェクトの意義：Community-Led(コミュニティ主導)による課題の解決

### 1. 現状と課題：検査数は増えているが、まだ十分ではない

自己穿刺により採取した乾燥ろ紙血による郵送検査は、2024 年時点で年間 133,268 件の利用<sup>※3</sup>があり、全国の保健所等で行われている HIV 検査数（106,137 件/2023 年）<sup>※4</sup>を超える件数に至っています。しかし、依然として「検査に行きづらい」「受け取りにくい」と感じている層があり、必要な人に十分に届いているとは言えません。

### 2. akta のアクション：コミュニティの視点から生まれた「デジタルディスペンサー」

そこで akta では、2021 年より HIV 郵送検査キットが購入できる「HIVcheck.jp デジタルディスペンサー」の開発に着手しました。本プロジェクトの最大の特徴は、当事者のコミュニティやニーズを熟知したNPO 法人が企画・主導し、複数の企業・美術館・NPO・研究機関を巻き込んで協働体制を築き上げた点にあります。これまでも、性的少数者が前向きに生活できる社会を目指すイベント「東京プライド」をはじめ、様々な場所に設置し、HIV 郵送検査のさらなる機会創出を目指してまいりました。

### 3. 今回の展開：イベントから「日常」へ。実店舗での検証開始

そしてこの度、「イベント会場」から「日常生活動線」へとフェーズを移行し、本格的な普及に向けた実証実験を開始します。プライバシーに配慮しつつ、より身近な場所で入手できるよう、2025 年 12 月 16 日（火）から 2026 年 2 月 20 日（金）の間、スギ薬局新宿御苑店にて設置いたします。また、東京以外の地域での展開のため、中村キース・ヘリング美術館(山梨県)に 2025 年 12 月 16 日（火）から 2026 年 2 月 15 日（日）の間に設置いたします。

### 4. ユーザーのメリットと今後の展開

本什器の設置によって、郵送検査キットの課題であった自宅での受け取りづらさ(家族に知られたくない等)や、購入後の受け取りまでのタイムラグの解消を目指します。

今後は、設置場所の拡大に加え、HIV だけでなく、梅毒など他の性感染症も対象とした郵送検査キットが入手しやすい環境整備を視野にいて、誰もが検査にアクセスしやすい環境整備に向けた検証を続けてまいります。



中村キース・ヘリング美術館でディスペンサーを設置している様子

#### ■「HIVcheck.jp」の概要

- ・名称：HIVcheck.jp
- ・販売商品：HIV 郵送検査キット（H.U. POCKET 株式会社）
- ・販売価格：2,500 円（税込）
- ・設置場所：

① スギ薬局新宿御苑店（東京都新宿区新宿二丁目 8 番 8 号 ヒューリック新宿御苑ビル 1 階）

・販売期間：2025 年 12 月 16 日（火）～2026 年 2 月 20 日（金）

・販売時間：平日 10:00～19:00／土曜日 10:00～14:00 15:00～18:00

※スギ薬局新宿御苑店の調剤受付時間のみ受け取ることができます。日曜・祝日は受け取ることができません。ご了承ください。

・URL：<https://sugi-hivcheck.jp/>

② 中村キース・ヘリング美術館（山梨県北杜市小淵沢町 10249-7）

・販売期間：2025 年 12 月 16 日（火）～2026 年 2 月 15 日（日）

・販売時間：9:00-17:00 会期期間中年中無休

・URL：<https://hivcheck.jp/>

#### ・購入方法：



##### アンケートと決済

オンラインでカンタンなアンケート



##### キットの受取

都合のよいときにディスペンサーで受け取り。



##### 採血する

キット内の器具を使って自分で血液サンプルを準備。わかりやすい解説であんしん！



##### 郵送する

血液サンプルをキット内の封筒に入れて投函。



##### 結果確認

「検査結果を見る」から結果を確認。結果が出たらメールでお知らせ。

#### ■「HIVcheck.jp デジタルディスペンサー」の開発から検査における体制

- ・企画主導：NPO 法人 akta
- ・販売協力：株式会社スギ薬局（スギ薬局新宿御苑店）、中村キース・ヘリング美術館
- ・検査実施：H.U. POCKET 株式会社
- ・什器開発/WEB システム構築：ものづくり製作所株式会社
- ・検査後フォローアップ協力：認定 NPO 法人ふれいす東京
- ・プログラム評価：名古屋市立大学 看護学研究科 国際保健看護学

※1 NISHIURA, H., ET AL. MATHEMATICAL BIOSCIENCES AND ENGINEERING: MBE, 21(4), 4874-4885 : 2024.

※2 厚生労働省エイズ動向委員会「令和 6(2023)年エイズ発生動向」

※3 内閣府 規制改革推進会議 第 5 回健康・医療・介護ワーキング・グループ「エイズ流行終結 2030 年に向けた“最後のピース”—— HIV 自己検査キットの日本のエイズ対策における意義」

※4 国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト「IASR 45(10), 2024【特集】 HIV/AIDS 2023 年」